




レジメンと主な副作用の指導内容

☆治療スケジュール: modified-FOLFIRINOX

下記の治療を2週毎に繰り返します

時間	投与するお薬
15分	デキサメタゾン 13.2 mg パロノセトロンバッグ 0.75 mg/袋 (吐き気予防)
2時間	エルプラット 【85mg/m ² 】 mg 5%ブドウ糖液 250 ml
2時間 (カンプトは90分)	カンプト 【150mg/m ² 】 mg 5%ブドウ糖液 250 ml
46時間	フルオロウラシル 【2400mg/m ² 】 mg 生理食塩液
	アイソポリン 【200mg/m ² 】 mg 5%ブドウ糖液 250 mL (フルオロウラシルの作用増強)

飲み薬

/	抗がん剤投与前	イメンドカプセル 125mg		吐き気予防
/ ~ /	朝食後	イメンドカプセル 80mg		吐き気予防
/ ~ /	朝・昼食後 1回8錠	デカドロン錠		吐き気予防

☆注意事項

※現れる副作用は個人差があります。上記の副作用以外にも気になる症状が現れた場合は相談してください。

※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。

※血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期・減量・休薬・中止になる場合があります。

☆副作用

・アレルギー反応 (エルプラット点滴中～)

さむけ、頭痛、かゆみ、咳、息苦しさ、喉のイガイガなどの症状が現れた場合は、すぐにお知らせください。

・吐き気 (当日～)
・味覚異常、

臭覚過敏 (当日～)

・便秘 (当日～)

・下痢

カンプト点滴中、下痢や腹痛を認めることがあります。

症状を抑えるお薬があるので申し出てください。

自宅にて、腹痛や1日4回以上の下痢、水様便などが継続する場合はお知らせください。

下痢になる原因物質は糞便とともに排泄されるため、点滴後数日は毎日排便があるように調節してください。

また、点滴をした日から4日間は乳酸菌食品の摂取を避けてください。

・末梢神経障害

手、足、口、喉のまわりにしびれや痛みが現れる場合があります。

喉が締め付けられるような感覚が現れることもあります。

これらの症状は冷たいものを触ったり飲食したりすることで出やすくなります。

また、治療を継続することで、慢性的なしびれも出現することもあります。

・口内炎 (1～2週間ごろ)

普段からうがいなどで口の中をきれいに保ってください。

・脱毛 (2週間ごろ～)

投与終了後は再び生えてきます。

頭皮を清潔に保ちましょう。